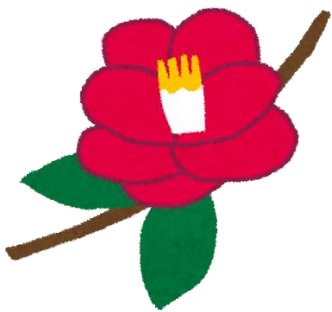


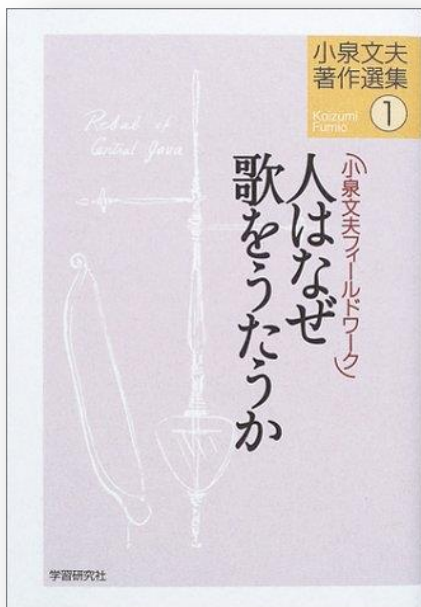


創英の風

2021年冬号
(第22号)

2021年12月23日発行
発行人: 上條 優子 (図書館長)
編集人: 図書・研究委員会

教職員からのおすすめ本



こども教育学部 鈴木 明子先生

『人はなぜ歌を歌うのか』

小泉文夫/著
出版社名 学習研究社
出版年月 2003年6月

赤ん坊に必要なのは誰かが直接触って、どんな声でも出して歌ってあげて、いかにも人間が生きているというものを肌で感ずることと著者は言います。新型コロナウイルスの流行により、大勢で歌い合うことや触れ合いが制限された経験をした今、この本は地球上のヒトにとって「歌う」という行為が重要なコミュニケーションであることを改めて思い出させてくれます。

著者は、日本の音階の研究者でもあり、世界中を旅して音楽を文化人類学的に考察し、また日本の音楽教育にも画期的な提言をした人です。「わらべうた」の様相を実際の子どもたちの生活を丹念に調査して明らかにするなど、その眼差しはいつも「歌う主体」に注がれていました。

ウイルスの感染予防等、私たちは未だ行動様式を変えざるを得ない状況にありますが、私たちの今まで培ってきたものに気づかせてくれる本です。インタビュー形式の文章で大変読みやすい本ですので、ぜひお手にとっていただけたらと思います。



看護学部 西出 久美先生

『フルーツポンチ 村上健志の俳句修行』

村上健志/著
出版社名 春陽堂書店
出版年月 2021年4月

TBS『プレバト!!』というバラエティ番組を見るようになり、俳句を気にするようになりました。芸能人が句作したものを添削するという番組です。それまでは学校の国語の授業で触れるくらいで、そのころの印象としては、十七音の短さでの表現の面白さがわかりませんでした。バラエティ番組のつくりのうまさからなのか、はまってしまいました。「テーブルに 君の丸みの マスクかな」という句。これが心を鷲掴みにしたフルポン村上さんの句です。

この本は、著者フルポン村上さんがあちこちの句会に毎月参加したその時の様子を雑誌に連載したものです。句会での議論を通して句を読み解く方法がわかり、そんな風に解釈するのか、こんなきれいな言葉があるのか、やっぱり日本の四季はすばらしいな、など初心者の私でもとても気軽に俳句を楽しむことができます。1回読んだだけではなく、いつも持ち歩いていて電車の中などで、その日気になるその部分だけまた読み返したりもしています。俳句になじみのない人こそどうぞ。



教職員からのおすすめ本



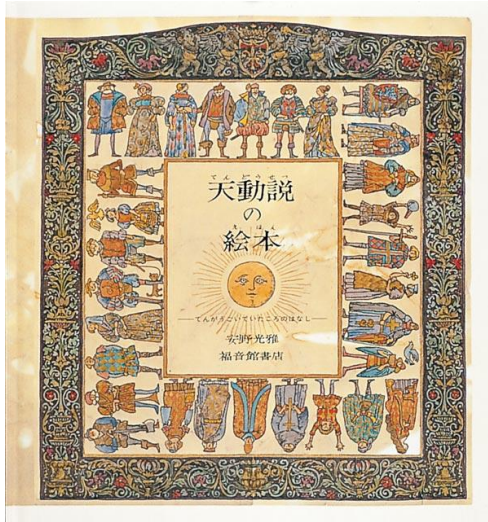
こども教育学部 若生 啓先生

『天動説の絵本 てんがうごいていたころのはなし』

安野光雅／著

出版社名 福音館書店

出版年月 1979年8月



地球は丸く太陽の周りを回っている、ということは小学生でも知っている常識です。しかし、そのことを実際に見て確かめた人はいるでしょうか？素朴に考えれば、地面は平らで太陽が空を動いているということの方が自然ではないでしょうか。これらの考え方をそれぞれ地動説と天動説と言います。

昔の人にとっては天動説が常識でした。この絵本は人々の認識が天動説から地動説へどう変化していったのかを、子どもでも読めるようにお話として書かれたものです。常識として知っているはずの地動説を私達は本当に知っていると言えるのか。私は大学生のときにこの本に出会って感動しました。自分が分かっていると思っていることを本当には理解していなかったのだと衝撃を受けたことをいまでも覚えています。

作者の安野光雅は柔らかいタッチの絵で有名な絵本作家ですが、『かぞえてみよう』や『はじめてであうすうがくの絵本』など理数系の絵本をいくつも書いています。どれも面白く独自の視点で書かれていますのでおすすめです。また、この絵本では天動説から地動説への人々の認識の変化を視覚的に表現する仕掛けがあります。最後まで読むとまた最初から読み返したくなりますよ。

看護学部 近藤 仁美先生

『きみの友だち』

重松清／著

出版社名 新潮社

出版年月 2005年10月



友達とは何だろう。大人になっても考えます。生きてきた中で、「友達」が生まれた瞬間、「友達」をなくした瞬間がよみがえることがあります。友達って何？

事故にあって足に障害が残った恵美ちゃんはクラスの中の事件をきっかけにクラスの誰とも付き合わなくなります。病気をもち学校を休みがちな由香ちゃんと2人で過ごす10編の物語です。恵美ちゃんは「私は『みんな』を信じない。だからあんと一緒にいる。」

「私は『みんな』が嫌い。『みんな』が『みんな』でいるうちは友達じゃない、絶対に。」

人に合わせて生きることの苦しさや意味やまた無意味さを恵美ちゃんと由香ちゃん、『みんな』を通してじんわりと考えることができます。「自分」の強さ、弱さ、意地、優しさ、葛藤。1編1編を読み進めていくと、友達って何だろう？と考えているうちに、自分らしく生きていくために大切な「かけら」を見つけることができるような気持ちになります。

今も、これからも友達って何？と思ったときに読んでみて欲しい本です。



教職員からのおすすめ本



看護学部 岩谷 正美先生

『星の王子さま』

サン＝テグジュペリ／著 内藤 濯／訳

出版社名 岩波少年文庫

出版年月 2000年6月

星の王子さまをはじめて読んだのは小学生のときである。おとなになって読み返してみても、いくつかの大切なメッセージが込められていると感じた。

作者は冒頭「おとなは、だれも、はじめは子どもだった。しかし、そのことを忘れずにいるおとなは、いくらもない。」と書きとめている。おとなになっても子ども心を見失わずにいる人は、物事を見る目にこだわりがないはずであるというメッセージでもある。

星の王子さまは、自分の星に咲き、本気で愛していた一輪のバラのことに深く傷つき星を出ていく。その後、地球にたどり着くまでの6つの星で、どこかへんてこなおとなたちと出会う。最後の星、地球でキツネと出会い「心で見なくちゃ、ものごとは良く見えない」「大切なことは、目に見えないんだよ」という秘密を教えられ、本当に大切なものに気づいていく。

子どものころに読んだ方も、あらためて読み返してみると感懐を覚える一冊です。

看護学部 丹後 キヌ子先生

『満月珈琲店』

桜田千尋／作・絵 望月麻衣／文

出版社名 KADOKAWA

出版年月 2020年8月



お正月休みは、お祝いもしつつ旧年の疲れを癒し新年への思いを新たにする時でもあります。仕事や勉強など、日々の忙しい生活を忘れて、ぬくぬくした部屋でのんびり過ごした一日の終わりに冷たい空気に触れたいくなり外へ…ふと夜空を見上げると冬の夜空はとても美しく、心の疲れも癒やされます。ご紹介する絵本『満月珈琲店』は、決まった場所にはなく、気まぐれに現れるトレーラーカフェで、マスターは大きな三毛猫です。注文は取りません。お客様の心の状態に合わせてとっておきのスイーツやフード、ドリンクを提供してくれるお店です。CONTENTSは、春・夏・秋・冬で、人の成長を月の満ち欠けになぞらえて書かれた「ほろり」とするエピソードを読んでいるうちに、人間の成長過程や人生の旅路を感じ取ることができます。

自分の進む道に迷ったときや心が疲れたとき、やりきれない思いになったときは、この本を読むことをお勧めします。心が癒され、先を照らしてくれたり、背中を押してくれる1冊になると思います。



図書館からのお知らせ

①国試対策コーナーが移動しました！

図書館に入ってすぐ目の前の書棚には、看護師・保健師国家試験関連本を展示しています。貸出はできません。館内自習にぜひご利用ください。

②お荷物に注意！

荷物を放置したまま閉館時間を過ぎないでください。カバンや貴重品は必ず携帯してください。

③カウンター前にて本の福袋をはじめます！

1月だけの期間限定！数量限定！当たり付です！



展示コーナー歳時記

10月～12月
～食育特集～
体に良いもの食べてますか？

内容：
こども向けの食育絵本から、季節ごとの本格和食が作れるレシピ集まで幅広く集めました。食べて免疫力UPして、この冬を乗り切りましょう。

1月～3月
～読んで旅する～
宮沢賢治の世界

内容：
絵本から賢治研究本まで幅広く取り揃えました。作品の多くは、賢治の故郷、岩手県花巻が理想郷として描かれています。読んで旅気分を味わってみませんか。



図書館開館予定

2022年1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2022年2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

□ 8:30～20:00
■ 短縮開館 9:00～17:00
■ 10:00～17:00
■ 休館日

開館日・開館時間は変更になる可能性があります。
その際は、掲示等にてご案内いたします。